

安心生活創造事業成果報告書の まとめ方

安心生活創造事業成果報告書のまとめ方

1. はじめに(問題提起・課題の可視化)

- 孤立
- 買物支援
- 個人情報
- 単身化
- 権利擁護
- 地域人材確保
- 見守り

- 安心生活創造事業創設のねらい・経緯・目的
 - ・公的サービスの限界・制度の谷間の問題
 - ・善意の支えあいの限界 等
- 推進検討会設置の経緯・目的

2. 安心生活創造事業の概要

- 安心生活創造事業の3原則と考え方
 - ・もれない把握
 - ・もれない体制づくり
 - ・地域の自主財源づくり
- 地域福祉推進市町村の取組みにおけるポイント

6. おわりに ～継続的な支援～

- 地域主権
- 総合相談体制の確立
- 地域福祉計画の策定
- 残された課題

5. 提言・提案 ～地域福祉実践モデル～

- モデル提示
- 本事業を評価し、必要な事項について全国に発信し、全国展開につなげる。

4. 安心生活創造事業を実施 する中で見えてきたこと

- 事業の成果
 - ・もれない把握システム確立
 - ・新しい公共の観点(見守り協定や連携)
 - ・総合相談窓口開始自治体増
 - ・地域の自主財源づくりに取組む自治体が増加
- 課題
- 期待される効果

3. 地域福祉推進市町村 の成功事例

- 推進市町村の中から原則ごと等で成功事例を抽出・紹介。
- 地域特性、総合相談等課題を対応させた事例の記載。